



Vol. 16

2008年10月

一般国道23号 中勢バイパス 現場情報

ちゅうばす通信

中勢BP
工事連絡
協議会



「天高く馬肥ゆる秋」の言葉どおりに、爽やかで食べ物もおいしい過ごしやすい気候となりました。運動会や秋祭など行事も多い月で、津まつりも11日(土)、12日(日)に開催されます。大いに楽しみましょう。

秋の味覚を堪能し体力をつけ、開通へ向けて各工事励んでまいります。引き続き中勢バイパス事業におけるご理解とご協力をお願いいたします。

秋の七草

春の七草は厳しい冬を乗り越えるための、「食べる七草」ですが、秋の七草は「鑑賞する七草」と言われます。

万葉時代からの秋の七草ですが、派手な植物が入ってなくて、ひっそりと秋の到来を知らせてくれる植物です。近くに秋を探しに行きませんか？

- ハギ (萩)
- ススキ (薄、尾花)
- クズ (葛)
- ナデシコ (撫)
- オミナエシ (女郎花)
- フジバカマ (藤袴)
- キキョウ (桔梗)



10月の旬



★さんま

さんまは栄養のかたまり..

「さんまが出るとあんまがひっこむ」といわれるほど、さんまには色々な栄養が含まれています。必須アミノ酸をバランス良く含んだ良質のたんぱく質や、貧血防止に効果のある鉄分、粘膜を丈夫にするビタミンA。また骨や歯の健康に欠かせないカルシウムと、その吸収を助けるビタミンDも多く含んでいます。

チョー簡単レシピ

なんとと言っても、だいこんおろしとすだちを添えて、塩焼きに尽きるでしょう！

にんにく・酒・塩で調味し、蒸してポン酢で食べるのもヘルシーで良いかも..

芭蕉祭 10月12日



旅に生き、旅に死んだ漂泊の詩人、芭蕉翁が元禄7年10月12日、51歳で亡くなった翌年から、伊賀上野では毎年、翁の遺徳を慕う者が集い、「しぐれ忌」が営まれてきました。

その余光を受け、昭和22年からわが国の詩歌史上に「俳諧」という庶民詩を確立した芭蕉翁の偉業を顕彰するため、「しぐれ忌」は「芭蕉祭」へと改められました。

以来、今年で62回目を数えることとなった芭蕉祭は、式典をはじめ各種行事が上野公園を中心に市内各地で催され、「文化薫る歴史のまち」伊賀の秋の風物詩となっています。

市内にはたくさんの句碑があるのでお気に入りの一句をみつけてみましょう。

秋深き隣は何をする人ぞ

(芭蕉翁記念館HP参照)

シンプル生活 その4

★料理はシンプルに、調味料は贅沢に

切っただけ、ゆでただけ、焼いただけの素材に、時間をかけて造られたほんものの調味料をタラリとかけるだけで、立派な一品に！

しょうゆ、砂糖、塩、酒、太白ごま油、オリーブオイル、酢、味噌など基本の調味料は、おいしいものを。

食品の偽装が多い昨今です。何を信じればよいのか判らなくなりますが、丁寧に造られたものは

相応の値段が
すると思います。



平成19年度 23号高茶屋地区道路建設工事

先行削孔機



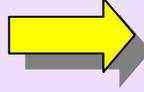
削孔長
L=18.0m



鋼矢板圧入機



鋼矢板VL型
L=18.0m



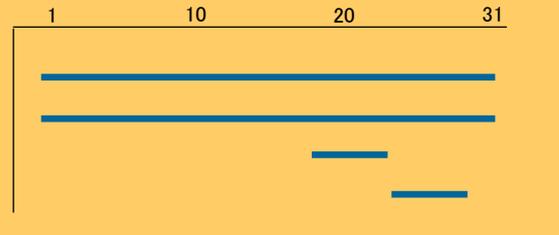
鋼矢板を打設中です。先行削孔により硬質な地盤を削孔し、鋼矢板を圧入します。引き続き、工事にご理解ご協力をお願いいたします。

今月の予定工程

施工者 (株)間組 名古屋支店
高茶屋作業所
TEL:059-238-5350

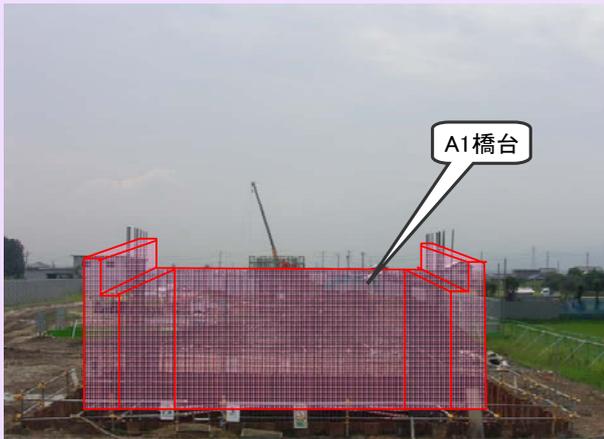
現場代理人 吉川 利實
監理技術者 永田 光敏

鋼矢板工(先行削孔)
鋼矢板工(圧入)
構造物撤去工
作業ヤード工



平成19年度 23号木造地区橋梁下部工事

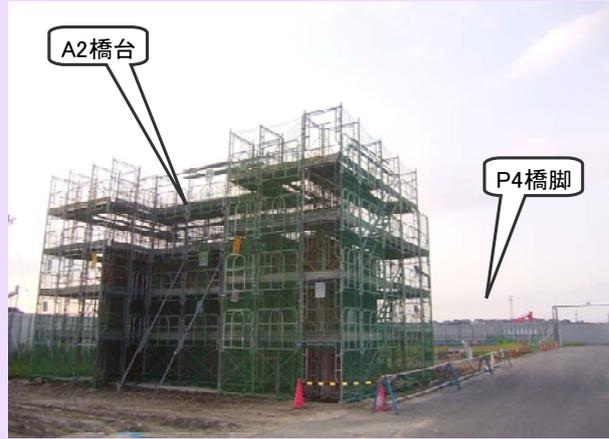
起点側



A1橋台

A1橋台、P1橋脚、P2橋脚の躯体を施工中です。
今後はP3橋脚の施工に着手していきます。

終点側



A2橋台

P4橋脚

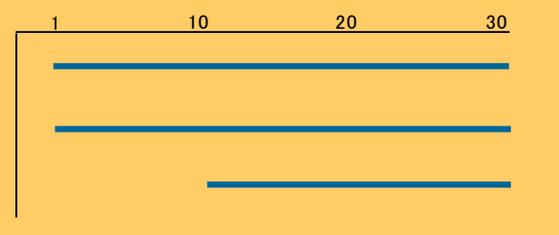
A2橋台の躯体を施工中です。
今後はP4橋脚の施工に着手していきます。

今月の予定工程

施工者 (株)土生組
TEL:059-255-0371

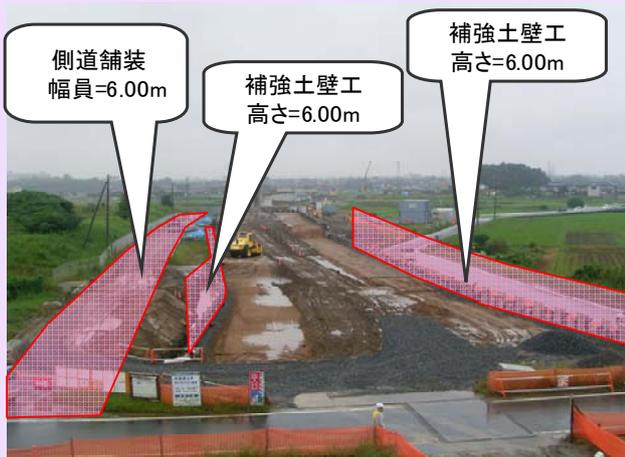
現場代理人 高橋 淳
監理技術者 梅野 憲昭

橋台工
橋脚工
工事用道路工



平成19年度 23号木造南道路建設工事

本線側



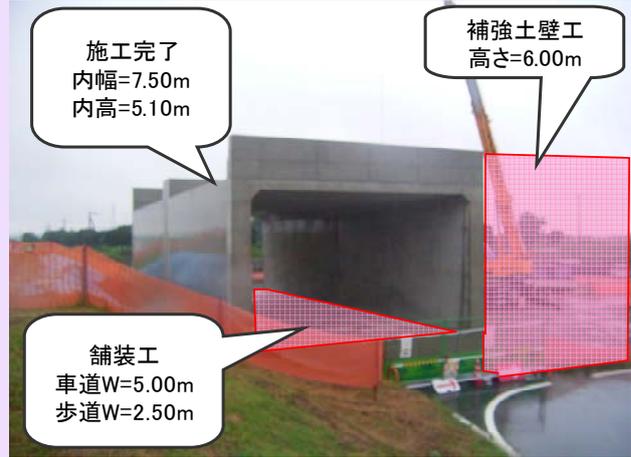
側道舗装
幅員=6.00m

補強土壁工
高さ=6.00m

補強土壁工
高さ=6.00m

本線部分の補強土壁工と右側側道の施工中です。引き続き、真ん中部分に土を入れながら、補強土壁を積み上げていきます。

雲出川左岸側



施工完了
内幅=7.50m
内高=5.10m

補強土壁工
高さ=6.00m

舗装工
車道W=5.00m
歩道W=2.50m

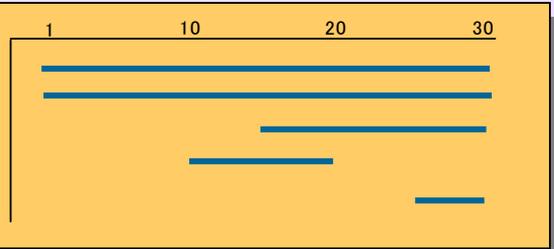
ボックスの施工が完了しました。今後はボックス内部の縁石工と舗装工に着手していきます。

施工者 三重農林建設 (株)
TEL: 059-259-2115

現場代理人 大家 裕貴
監理技術者 丹所 昇

今月の予定工程

道路土工
補強土壁工
排水構造物工
縁石工
舗装工



平成19年度 23号舞出避溢橋下部工事

P7橋脚

『コンクリートポンプ車』
生コンクリートを地上より高いところに送る特殊な機械です。この機械は地上約30mの高さまでコンクリートを送ることができます。

『トラックアジテータ』
通称生コン車といい、生コンクリートを工場より運んできます。



9月中旬に当工事の最後の橋脚P7の躯体コンクリートを打設し、この写真はその作業状況です。当工事は10月下旬に完成予定です。もうしばらくご迷惑お掛けしますが、ご協力をお願いします。

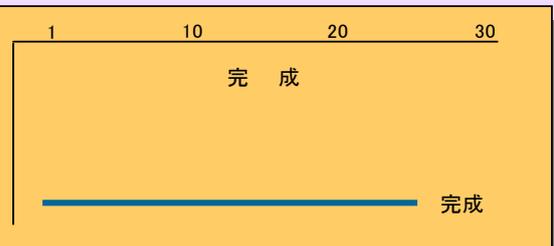
施工者 日本土建(株)
TEL: 0598-56-3250

現場代理人 山門 直樹
監理技術者 小林 善光

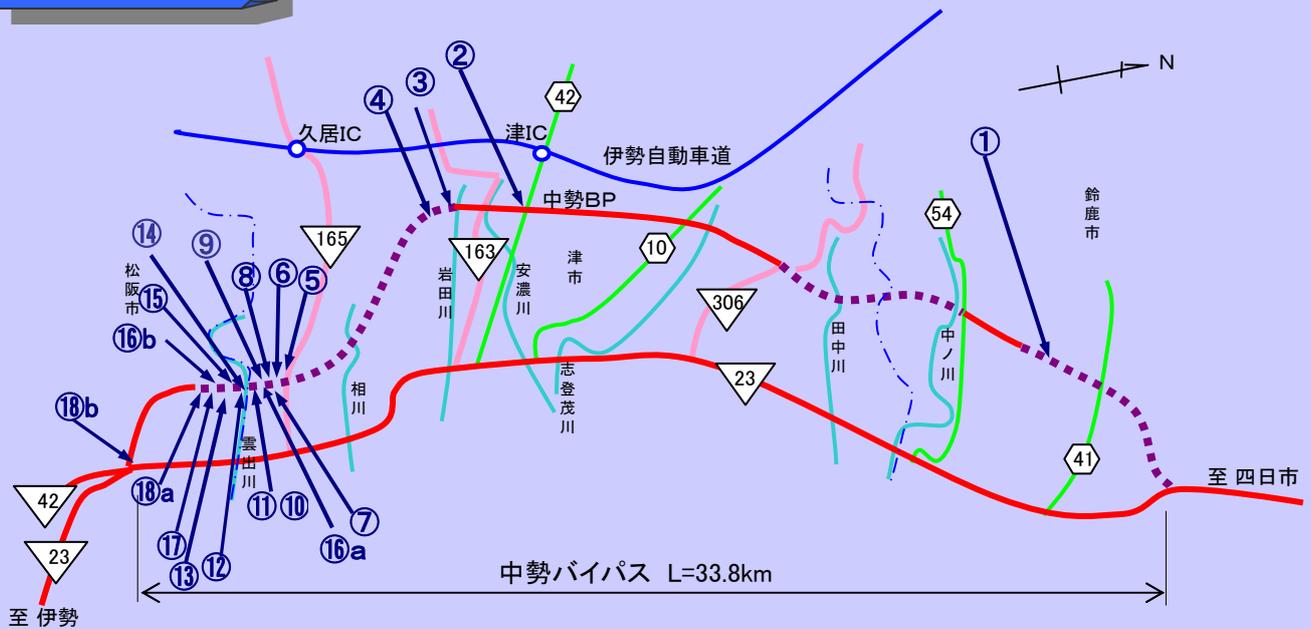
今月の予定工程

躯体工
(A1橋台、P1~P5渠脚)

躯体工
(P6、P7渠脚)



施工箇所見取図



【工事一覧表】

No	工事名	工期	工事内容	施工者
①	H20 23号稲生地区道路建設工事	～ H21, 1,30	道路土工・橋梁下部工・擁壁工 1式	東海土建(株)
②	H20 23号納所跨道橋下部工事	～ H21, 9,30	橋梁下部工 1式	(株)土生組
③	H20 23号野田地区道路建設工事	～ H21, 2,25	橋梁下部工・基礎工・防護柵工 1式	(株)田村組
④	H20 23号緑が丘地区道路建設工事	～ H21, 3,13	橋梁下部工・遮音壁工・擁壁工 1式	アイトム建設(株)
⑤	H19 23号高茶屋地区道路建設工事	～ H22, 3,15	道路土工・カルバート工・擁壁工 1式	(株)間組
⑥	H19 23号高茶屋小森道路建設工事	～ H21, 3,20	橋梁下部工 1式	(株)アイケーディ
⑦	H19 23号木造地区橋梁下部工事	～ H20, 9,30	橋梁下部工 1式	(株)土生組
⑧	H19 23号木造避溢橋鋼上部工事	～ H21, 3,19	橋梁上部工 1式	住友金属工業(株)
⑨	H20 23号木造北道路建設工事	～ H21, 1,30	道路土工・カルバート工・擁壁工 1式	松阪土建(株)
⑩	H20 23号木造中道路建設工事	～ H20,12,15	道路土工・擁壁工 1式	三重農林建設(株)
⑪	H19 23号木造南道路建設工事	～ H20, 9,30	道路土工・カルバート工・擁壁工 1式	三重農林建設(株)
⑫	H19 23号舞出避溢橋下部工事	～ H20,10,31	橋梁下部工・基礎工 1式	日本土建(株)
⑬	H20 23号舞出北地区道路建設工事	～ H21, 1,30	道路土工・橋台工・橋脚工 1式	三重農林建設(株)
⑭	H20 23号舞出中地区道路建設工事	～ H21, 1,30	道路土工・橋台工・橋脚工・カルバート工 1式	丸亀産業(株)
⑮	H20 23号舞出南地区道路建設工事	～ H20,12,15	道路土工・カルバート工・擁壁工 1式	(株)アイケーディ
⑯	H19 23号三雲久居跨道橋上部工事	～ H20, 10,31	橋梁上部工 1式	昭和コンクリート工業(株)
⑰	H19 23号新屋庄地区道路建設工事	～ H20, 12, 5	道路土工・カルバート工・擁壁工 1式	中井土木(株)
⑱	H19 23号小津側道整備工事	～ H20, 10,31	道路土工・地盤改良工・擁壁工・舗装工 1式	(株)田村組
⑲	H19 23号中勢道路維持工事	～ H20,12,15	道路除草工・防止柵工 1式	(株)桜井組

ご覧になったご感想や
ご意見がございましたら
右記の連絡先まで
お寄せ下さい。

本紙で紹介している工事の「今月の予定工程」
は、天候その他の事情により変更となる場合があり
ますのであらかじめご了承願います。

【連絡先】

〒510-0234

鈴鹿市江島本町39-8

三重河川国道事務所 鈴鹿国道出張所

tel 059-387-8470 fax 059-387-8471

または

〒514-0817

津市高茶屋小森町2385-1

中勢BP工事連絡協議会事務局(株)間組内)

tel 059-238-5350 fax 059-234-8918